

令和6年度 小金井市立小金井第一小学校

授業改善推進プラン 音楽科

《各学年の特徴》

- 1年 曲に合わせて元気に歌ったり、楽器を演奏したりして、楽しみながら活動できる。
- 2年 曲に合わせて元気に歌ったり、音楽に合わせて体を動かして表現したりして、楽しみながら活動できる。鑑賞して感じたことを単語や短い言葉で表現している。
- 3年 歌ったり、楽器を演奏したりすることについて、協働して活動できる。鑑賞して感じたことを言葉で表現している。得た知識を演奏に生かそうとしている。
- 4年 曲に合った表現を考え、旋律の重なりを楽しみながら、歌ったり演奏したりしている。
- 5年 曲に合った表現を友達と考え、お互いに聴き合いながら表現を工夫し、歌ったり演奏したりしている。
- 6年 曲に合った表現を友達と考え、知識や技能を生かし、学びを広げ深めながら、歌ったり演奏したりしている。

育てたい力（課題）

- 1年 音楽への興味・関心をもつとともに、表現をすることへの意欲を高め、音楽を楽しむ力。
- 2年 歌や演奏を友達と合わせたり、聴き比べようとしたりする力。
- 3年 音楽を楽しみながら、曲や演奏のよさに気付くとともに、歌唱・器楽で表現するために必要な基礎的技能。
- 4年 音楽を楽しみながら、進んで関わり、音楽表現の仕方を考え、思いや意図をもって表現する力。
- 5年 主体的に協働して音楽活動に取り組み、曲想や音楽の構造を理解し、思いや意図をもって表現する力。
- 6年 主体的に協働して音楽活動に取り組み、音楽的な見方・考え方を働かせ、思いや意図をもって表現する力。

☆授業改善の具体策☆

- ・担任、教科担任との連携⇒他教科とのクロスカリキュラム
- ・リコーダー講習会、オーケストラ鑑賞教室等の外部人材の活用
- ・学校公開の活用 ・音楽集会の活用 ・学校行事との連携
- ・音楽室の環境整備 ・ICT 機器の活用

《知識及び技能》

- 低学年 体を動かす活動を通して、リズム感や曲の感じに気付くとともに、歌い方や鍵盤ハーモニカの奏法を、友達と音を合わせながら身に付ける。
- 中学年 曲想と音楽の構造などの関わりについて気付くとともに、表したい音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付ける。
- 高学年 曲想と音楽の構造などの関わりについて理解するとともに、表したい音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付ける。

《思考力・判断力・表現力等》

- 低学年 体を動かしたり、歌ったりして、曲や演奏の楽しさを見だし、音楽を味わって聴く。
- 中学年 音楽表現を考える活動を通して、表現に対する思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさなどを見だしながら、音楽を味わって聴く。
- 高学年 音楽表現を考え、友達と交流することを通して、表現に対する思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさなどを見だしながら、音楽を味わって聴く。

《学びに向かう力》

- 低学年 友達と交流しながら、楽しく音楽に関わり合う活動を工夫することで、身の回りの様々な音楽に親しもうとする態度を養う。
- 中学年 進んで音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じられるように、活動を工夫することで、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。
- 高学年 主体的に音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを味わえるように、交流の仕方や場を工夫することで、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして、生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。